保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年2月20日

事業所名 ほわわ花見堂 保護者等数(児童数) 回収数 10 割合 60%

<u> Ŧ 2</u>	5/7[名はわわ化見室	W 12	百寺致	()CE	3X /	<u> </u>	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されて いるか	10				1日あたりの受入の子供の数に対しては十分なスペースがあると認識しているが、実際そのスペースが有効に活用されているかは不明。いつも一つの部屋で皆んなが過ごしているイメージ。スペースを活用して色々な活動に従事してくれていると有り難い。	ご意見ありがとうございます。 子どもの発達に合わせた活動 をするためにいろいろな場所で 活動を行っています。ほわわ の室内であれば、個室を活用 して遊ぶことこともあります。見 童館や広場で活動をすること もあります。また、近くの教育 センターや子育て広場、公園 などにもお出かけして遊んかり ります。活動の内容がわかり やすいよう発信していきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	2			通所日の職員配置数が未開示の為、不明。通所時には1人の職員が子供に対応して下さっているようで、数人の子供を1人で観ているような感じはない。専門性の担保は改善の余地が非常に高いと感じている。職員に対して専門性向上の学びの場の提供や各職員が日々研磨されることを望む。ただ寄り添って成長を共に喜んで頂いたり、愛のあるお気持ちで接して下さっていることは深謝しております。	国の基準に加配して人員を配置しております。お子様1人から2人に対して1名の職員を配置しております。 法人内研修、外部研修を受講しておりますが、現場で十分に活かせていないことが課題だと感じています。日々の支援の中でお子様の発達を支えるスキル(視点)を養っていきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10				整理整頓され、然るべき場所に収納され、各職員も働いていて見やすいのではと感じる。そのような環境にあるので、本人にとっても繰り返し過ごすことにより、 慣れて遊んだり落ち着く場となるのでは、と感じる。	環境を整えることで遊びに集中できるようになるなどあります。引き続き、こどもたちの発達や特性に合わせて環境を設定していきたいと思います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 となっているか。また、子ども達の活動に合わせ た空間となっているか	9			1	ランチも通所する子供達ごとのカゴがあり、名札も準 備され、細かい所まで良く考えてくださって感謝です。	一人ひとりのお子様の発達や 特性に合わせた工夫をしてい きます。
	\$	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	9	1			アセスメントが定期的にないので、こちらから日頃連絡や共有の場を積極的に作らないと、気付きや目標達成の共有、課題が認識されないように感じる。1年計画の中でほぼ内容が年間を通して同じなので、職員もどの辺りを意識して対応されているのか知りたいところ。子供の成長幅が大きい中ので、親と職員も定期的に分析が必要かもしれない。	活動内容だけでなく、日常的に アセスメントしていることも共有 してお子様の成長発達を一緒 に支えていきます。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイド ラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の 「発達支援(本人支援及び移行支援)」、 「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から 子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、 その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	1	1	2	支援計画に該当されるような項目はない。	児童発達支援ガイドラインの 内容は、重要事項説明書に記載し、その中から個別に合わせた具体的な支援を個別支援 計画に記載しております。
適切な支援の提供	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われて いるか	8	1		1	支援計画をどの程度意識、認識されているのか分からない。	定期的にカンファレンスを行い、評価をしながら具体的な支援を考え実施しておりますが、アセスメントしたことなどの共有が不十分だと思われます。目標にどのように近づいているなど定期的にお話しさせていただきます。
供	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されて いるか	9	1			アイデアの多様性に欠ける。	お子様一人ひとりが楽しめそうな活動プログラムを職員で話し合っていますが、十分に実施できていないことも課題だと考えております。保護者様のご意見を伺いながら、お子様にとって楽しい活動を実施していきます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流 や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6		1	3	上記の施設との交流はわからないが、児童館に来て いる子との交流はしていると連絡帳に記載されている	児童館の他に、世田谷保育 園、子育て広場などに行き交 流をしております。さくら花見 堂にも近所の保育園児が遊び に来ますので、交流を深めて いきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	8	1		1		重要事項説明書、契約書は年 度ごとに更新しておりますの で、面談に合わせて丁寧に説 明いたします。
	(1)	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援 の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、 これに基づき作成された「児童発達支援計 画」を示しながら、支援内容の説明がなされた か	6	2	1	1	覚えていない	「児童発達支援計画」は個別 支援計画のことです。日々の 支援内容が計画とどう繋がっ ているか説明が十分でないと 思われます。支援のねらいと 内容がわかりやすいよう説明 させていただきます。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレ ント・トレーニング等)が行われているか	6		3	1	この質問は過去のアンケートにも課題とされているが 今年度もなかった。	日々のコミュニケーションの中での 相談・助言の機会はありますが、プログラムとして確立できておりませんので検討していきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 ができているか	10				(1)お話しを聞いてくださって感謝しております。 (2)とても、丁寧に助言いただき大変ありがたいです	
	14)	定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	8	1		1	面談があったが、ほぼヒアリングや記録上の確認で支援に関するものはなかった記憶。	子育でに関する悩みや不安を 知り助言するためにも、一人ひ とりの暮らしの把握が必要だと 思っております。助言ができる よう努めていきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援されて いるか	7			3	(1)家族交流会やクリスマス会など機会を設けて頂いて友達が増えて孤立した育児を共有出来て嬉しい。 (2)家族会の開催いただきとても良かった	日程が合わないなどで参加できないご家族もいらっしゃいますので、開催日の工夫もしていきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、 対応の体制が整備されているとともに、子ども や保護者に周知・説明され、相談や申入れを した際に迅速かつ適切に対応されているか	8			2	お話ししたい時は適宜時間を作って聞いてくださり一 緒に向き合って下さいます。	相談しやすいよう日頃からお 話をさせていただきます。また 職員間で情報の共有を行い、 相談事が途切れないよう努め ていきます。
	Ø	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮がなされているか	9			1	LINEワークスがあり、情報連携がいつもスムーズだと 感じている	ご家族様については、直接お話しすることはもちろんのこと、 LINEワークス等を活用していきます。お子様に対しては、発達に合わせて配慮する支援に努めていきます
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務に 関する自己評価の結果を子どもや保護者に 対して発信されているか	10					定期的に活動概要や行事、連絡体制等をお伝えいたします。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	10					多くの職員がおりますので、個 人情報の取り扱いが徹底され るよう管理していきます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・ 説明されているか。また、発生を想定した訓練 が実施されているか	6		2	2	こちらも前年からの課題として挙げられていますが、 今年度も策定されているのかは不明。	緊急時、感染対策、災害時の シミュレーションを定期的に 行っております。事業所として どのような対策をとっているか 説明が十分でなかったと思い ます。対策をお知らせしていき ます。
	21)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出、その他必要な訓練が行われているか	5	1		4	緊急時食料はお渡ししているが、災害時マニュアルな どで職員がどのように訓練されているかは謎。	毎月避難訓練を実施しておりますが、発信が十分ではありませんでした。保護者様も一緒に災害時の備えができる機会になるよう訓練していきます。
満	22	子どもは通所を楽しみにしているか	8			2	(1)とても楽しんでいると思います! (2)毎回楽しそうに行く姿に安心感がある	ワクワクする経験がたくさんで きるよう、お手伝いさせていた だきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
足度	23	事業所の支援に満足しているか	10				はもっと多様なことにチャレンジして頂きたいです。	ご意見ありがとうございます。 お子様の発達を支えるために 多くの知識やスキルが必要で す。しっかり学び実践していき ます。

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。